令和7年度 さいたま市立七里中学校
第1回さいたま市立七里中学校学校運営協議会 熟議記録

1 日 時 令和7年6月19日(木) 10:00～11:45

2 場 所 さいたま市立七里中学校 会議室

3 出席者 鈴木二美子様(青少年育成七里地区副会長) 佐藤 賢一(七里公民館長)
永井徹章様(大宮東警察署生活安全課生活安全総務係長)
田島一枝様(主任児童委員) 黒木光子様(主任児童委員)
平田昭臣様(見沼区子ども連合会) 北川康世様(七里中学校PTA顧問)
齋藤明博様(埼玉県立大宮東高等学校長) 一場宣俊様(七里中学校PTA会長)
河合裕(校長) 秋山昌代(教頭)
前島一夫(学校地域連携コーディネーター) 多部田悟志(教務)

欠席者 吉田正信様(七里地区自治会連合会長) 喜多志穂様(七里中学校PTA副会長)
舘 和成様(さいたま市立七里小学校長)
竹間智子様(さいたま市立東宮下小学校長)

4 内 容

- (1) 校長挨拶
- (2) 委嘱状交付
- (3) 自己紹介
- (4) 委員長、副委員長選出
○委員長：吉田 正信 様 副委員長：一場 宣俊 様 に決定
- (5) 学校運営協議会の概要について説明
- (6) 学校運営に関する基本的な方針について説明
○学校目標・経営方針・ランドデザイン等について、学校運営協議会委員より承認を得る。
- (7) 授業参観
- (8) 熟議
- (9) 諸連絡

5 熟議概要

○テーマ：子どもを「家庭で育て、学校で鍛へ、地域で磨く」ために学校・家庭・地域が一緒に
できることは何か

- (1) 熟議のめあて
 - ①学校運営に関する基本的な方針についての意見の共有
 - ②学校や地域の課題の共有
 - ③協働活動に向けてそれぞれの役割の洗い出しと整理
- (2) 学校運営に関する基本的な方針をふまえ、学校・地域の現状や課題について
 - ・学校、地域それぞれとても良い活動をしているが、共有はできているか？ 共有のすべがあるのか、また、どう共有していくのか理解が必要。
 - ・関連団体へのボランティア活動の周知が十分でない部分がある。ボランティア参加への発信。

- ・除草作業、植木の手入れなど木になる会（おやじの会）との連携（共同作業）
- ・様々なことに挑戦させる（チャレンジ精神）機会の不足。
- ・地域との連携、各団体等の活動や知り得た情報を学校にどう伝え、活かしていくか。その逆も課題。
- ・現状として、地域と生徒が関係するイベント等が少ない。
- ・地域団体が企画等しているが、参加者が多くない。
- ・高齢化の問題。公民館サークルも指導者・参加者が高齢化し、存続が危ぶまれる。公民館祭りも展示スペースなどの空白も生まれている現状。
- ・SNSの適切な利用に関することへの指導。
- ・防犯教室、交通安全教室など、家庭での共有。
- ・自治会、子供会との連携　それぞれの意向や周知方法など協議や調整が必要か。

(3) 今ある活動や今後可能な新たな活動のアイデア・それぞれの役割の整理

- ・親子フェスティバルでのボランティアを継続、その他団体とのつながりから生徒のボランティアできる取組を行う → 行事計画、参加証発行：地域（自治会）
実行計画・地域との調整：PTA
参加募集、生徒からの要望反映：学校
- ・民生委員活動の様々な事業とのタイアップ
→ 様々なサロン（認知症講座、子育て・親子講座、高齢者講座など）に生徒が参加し、異年齢交流を図る。
- ・自治会の清掃活動（「ごみ0の日」、「レッツクリーン活動」）との連携
→ PTAや木になる会（おやじの会）との共同活動として参加
- ・自治会、学校の話しができる場を設ける → 情報の共有
- ・防犯・防災訓練、夜間の防犯訓練参加
→ 家庭で話し、チラシの配付、警察からは情報提供、生徒に対策を考えさせ発表後、警察にアドバイスをもらう。それを学校での防犯・防災教育につなげ、防犯・防災マップを作成し、家庭・地域に発信し共有する。
- ・非行防止につながる様な地域の中で孤立しない体験活動（イベント参加）
- ・小学校のチャレンジスクールへの参加（補助等の手伝い）
- ・農業ボランティア
- ・夏休みラジオ体操
- ・小・中・高のあいさつ運動
- ・公民館まつりの手伝い
→ 募集チラシ作成、中学生が参加できる内容の抽出、ボランティア証発行：公民館
参加者の募集、作品交流、部活単位の参加：学校
- ・学校において事前学習としてボランティアの意義について学ぶ

【校長より】

- ・中学生が地域に出て活動する取組は、昨年からも行われているが、様々な団体や地域の要望などがつかみ切れていない、情報共有ができていない現状がある。共有の仕方が最大の課題である。学校が仲介役となり情報をもらい、情報を投げかけ調整し、生徒に投げかけていく。まずは学校に情報を提供してほしい。
- ・動き出している行事もあるので、そこに中学生をどう参加させるか、今年度は取組を調整しながらできたこと、できなかったことを整理し、来年度本格化させることを試みたい。
- ・来年度の七里中学校50周年記念行事にも絡ませたい。